

教育・研究等業績一覽

[illegible]

2 現行授業の目標と教育効果及びそれに対する自己評価 (記述式：900 字以内)	農産加工実験については、食品製造に関する基礎基本的な食品加工を体験的、実践的に学び食品素材の性質や加工方法の原理を科学的な目で捉えながら実験実習を行い、加工食品の知識を深める。としている。自己評価については、学生が興味関心を持てるよう学生参加型の授業展開により加工の基礎知識を理解させながら新しい技術の知見等も解説することで興味・関心・応用へとつなげることが出来た。		
3 学生による授業評価も踏まえ、教育改善への取り組み (記述式：900 字以内)	学生参加型の実験実習においては概ね良好な結果となった。また、机間巡視による個別指導が実験の苦手な学生や顕微鏡操作が苦手な学生にとっては興味・関心・理解へとつながり概ね良好な結果となった。今後は生物や化学の基礎知識が少ない学生に対して例を上げながら要点とポイントをわかりやすく整理しさらに興味を持てる授業展開を行い農業と生物、化学は密接な関係にあることを理解してもらえるように努める。		
4 教科書、教材の作成状況 (記述式：300 字以内)	毎回、授業の初めに授業の要点を明示した。また毎時間プリントを配布し板書と併せて要点をさらに細かく説明。		
5 学生の指導（課外活動・厚生補導等） (主要 10 件以内)	2019 年～	写真部	
(主要 5 件以内)	2019 年～	食農研究会	

3 研究助成等 (主要 5 件程度)	(1) 文部科学省科学研究費				
	(2) 学内				
	(3) 学外				
4 資格・特許等 (主要 3 件以内)	高等学校専修免許状 (農業)				
	家畜人工授精師 (牛)				
	食品衛生管理者及び責任者				
著書、学術論文、作品等の名称 (主要 15 件以内)		単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行又は発表 雑誌等又は発表 学会等の名称	要 約
研究業績 (過去 3 カ年分)				国際的活動 の有無	社会的 活動の 有無
著作数	論文数	学会等 発表数	その他		
学 内 運 営 業 績					
1 役職、各種委員会等 (主要 10 件程度)	2019 年度		入試広報委員会		
	2019 年度		就職委員会		
	2020 年度		FD委員会		
	2020 年度～2021 年度		就職委員会副委員長		
	2022 年度		就職委員会委員長		
	2023 年度		環境農学コース長		
	2024 年度		学生募集委員長。入試委員		
学 外 活 動 業 績					
1 本学以外の機関 (公的機関・民間団体等) を通じての活動 (主要 10 件程度)	2017 年度～2018 年度		北海道高等学校長協会 農業部会長		
	2017 年度～2018 年度		北海道高等学校長協会 監事		
	2017 年度～2018 年度		全国農業経営者育成高等学校研究協議会 監査		
	2017 年度～2018 年度		全国農業高等学校長協会 理事		
	2017 年度～2018 年度		岩見沢市農業後継者対策協議会 委員		
	2018 年度		北海道産業教育振興会 常任理事		
	2018 年度		北海道産業教育審議会 委員		
	2019 年度～2020 年度		滝川工業高等学校「地域みらい連絡会議」委員		
	2019 年度～2020 年度		北空知圏地場産農産物利活用推進協議会 会長		
	2021 年度～		ふかがわ地域資源活用会議 オブザーバー		
2 学会・学術団体等の活動 (主要 10 件程度)					